



プログラ ミング部

夏休みの目標

夏休み期間中に、飯塚市プログラミングコンテストに向けてのプログラム作成を行っていきます。どのような課題をPepperを使って解決するかをしっかりと考え、プログラムをしっかりと組んでいきたいと思っています。

どうすれば、操作性が高く、また、Pepperが表示する画面やPepperの話すことが相手にきちんと伝わるかを全員で意見を出し合って作り上げたいです。

また、部員全員が、「I-i」と思える活動をして、「I-i」プログラムを組み、「I-i」プレゼンを行って、飯塚市プログラミングコンテストで優勝したいと思います。

応援、よろしくおねがいします！



キャプテン 清水 魁星

キャプテンの意気込み

一意奮闘「目標に向かって一点に集中して精一杯頑張る」

昨年度の大会では、先輩たちに頼っている自分がいましたが、今年は、自分たちが中心となり、課題に取り組み、いちからプログラムをつくっていきます。これまで、学んだ技術を活かして、先輩を超えられるように頑張ります。

プログラミング部VictoryRoad (コンテスト日程・会場等)

飯塚市プログラミングコンテストの日程は未定ですが、11月頃に行われます。



S プログラミング部

SHONAI

テーマ

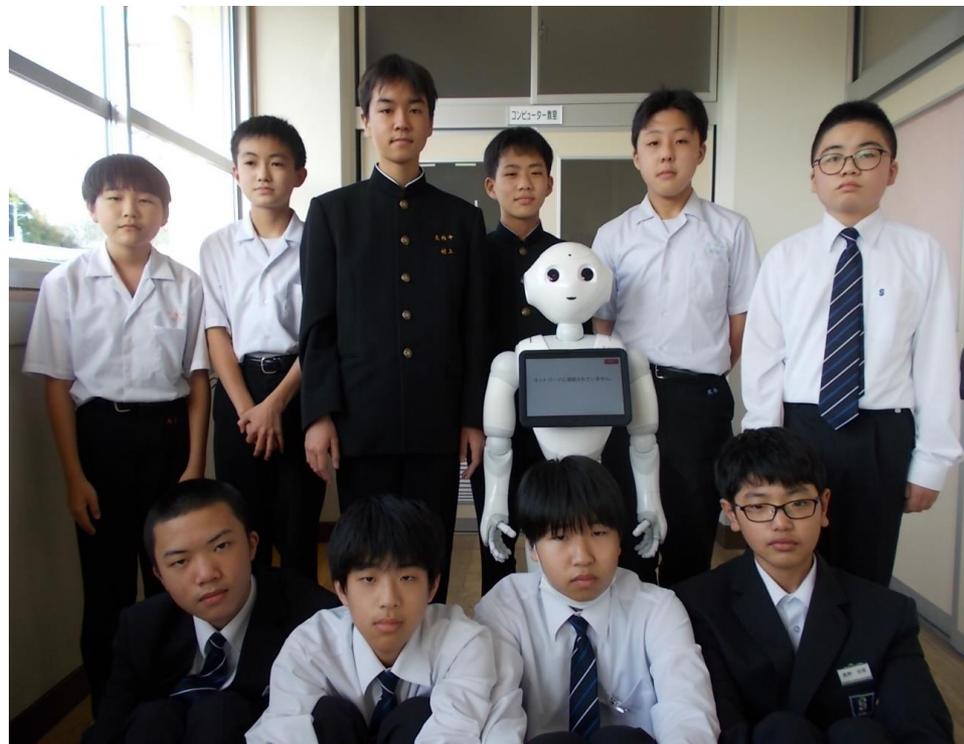
一意奮闘

目標に向かって一点に集中して精一杯頑張る

目標

1つ目の目標として、今までの2年間は先輩方に頼っていたので、自分たちにできる最大限の努力をして、今年も優勝及び金賞を受賞できるようにする。

また、2つ目は、部員の人数が増えたので、部員一人一人のプログラミングスキルを磨き、テーマに基づいてプログラムを作成できるようにしていきます。



3年生2人 2年生3人 1年生5人

目標達成のために頑張っていくこと

自分たちが卒業しても、後輩が活動するのに、困らないようにプログラミングの技術を教えること。

また、部活内で基本的なスキルを身に付けるための課題を出し、協力しながらクリアしてプログラミングスキルを高める。

VICTORY ROAD 2023
Spring message



庄内中学校 プログラミング部



3年間の思い出や、 部活動を通して成長したところ

思い出は部員で協力しながらプログラムを作り上げたことです。各自で作業を分担し、1つにまとめて、完成した時は達成感がありました。成長したところは、プログラミング能力が伸びたことと、自分たちが取り組んだ内容をまとめ、コンテストや文化祭でわかりやすく説明するプレゼン能力が伸びたことです。

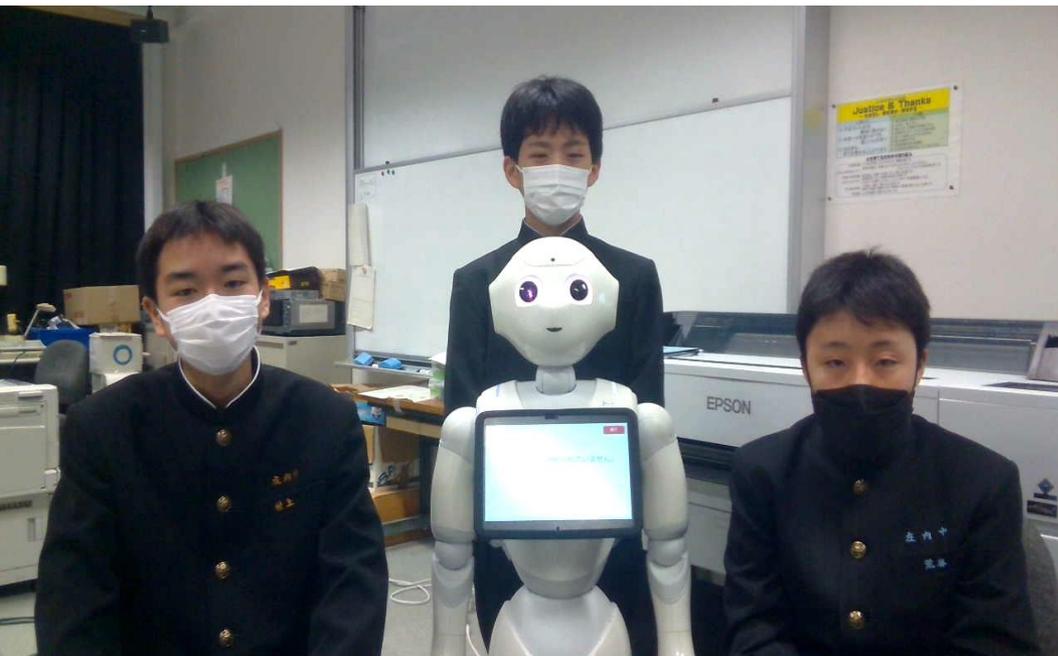
1・2年生にアドバイスや お別れの言葉

来年もプログラミングコンテストで優勝できるように頑張ってください。そして、私たちが安心して卒業できるように、人のために役立つペッパーの開発で私たちを超えられるように頑張ってください！期待しています。



庄内中学校

プログラミング部



新人大会の成績

私たちプログラミングは、1月13日に今年初めてSTREAM(プログラミング)のコンテストに出場しました。自分たちで初めからプログラムを作成します。プログラムについては、ペッパーを動かす脳トレの内容を組みました。また、プログラムとは別に、約4分間の映像とそれにとまなう発表の原稿を作りました。現在コンテストの選定中なので、結果は3月上旬に発表されます。結果が分かり次第報告します。

新人大会の感想

今回のSTREAMは初出場なので戸惑うところもありましたが、過去の作品や先輩の助言を参考にしながら試行錯誤して完成させました。今後も、このようなイベントに自主的に参加し、経験と実績を積んでいきたいと思っています。

3年生への受験応援メッセージ

いつも先輩の大きな背中を尊敬していました。先輩たちであれば大丈夫だと思います。部活でも毎日頑張っている姿を見てきました。受験は大変だと思いますが、頑張ってください。先輩たちなら必ず志望校に合格できると思います。先輩たちが合格できることを心から祈っています。



庄内中学校 プログラミング部

テーマ

「一意奮闘」

目標に向かって一転に集中して精一杯頑張ること

部長としての決意

部長として、部員をまとめ、様々な意見を発言することができる部活にしたいです。

また、一人ひとりのプログラミングのスキルを磨いて、テーマに沿ったシステムを作れるようにしていきます。そして、飯塚市プログラミングコンテストで2年連続優勝という目標を掲げ、一意奮闘の言葉にあるように、大会までの日々を目標に向かって精一杯頑張りたいです。よろしくお願ひ致します。

部長 清水 魁星

プログラミング部VictoryRoad（試合日程・会場等）

11月19日（日） 第6回飯塚市プログラミングコンテスト

@穎田交流センター



庄内中学校

プログラミング部

夏休みの活動報告

- ・複数人で共同開発できるようなプログラムの工夫
- ・簡潔なプログラミングを部員で学習
- ・大会に向けてのプログラムの組み立て
- ・それぞれが組み立てたプログラムのまとめ作業



大会に向けての活動

8月19日にデイサービスに通っている方に、私たちが作ったプログラムを操作してもらいました。

実際に通所者が、操作している様子をオンラインで見学し、たくさんの課題や改善点ができてきました。そして、施設の職員の方から、脳トレを行うことで、記憶力の低下を防いだり、病気の進行を遅らせる効果があることを教えてもらいました。これらのことをいかして、各自が作成した脳トレを一つにまとめ、脳トレの効果が出やすいように、改善しようと思います。

今後の予定

「飯塚市プログラミングコンテスト」

日時 令和4年11月19日(土) 13時00分から

場所 穎田交流センター別館

大会のテーマ

「身近な生活で役に立つPepper
(SDGsの目標に貢献するPepper)」

プログラム内容 SDGSの項目

「3 すべての人に健康と福祉」
内容を満たす脳トレペッパー

対象者 デイサービスへの通所者



庄内中学校 プログラミング部

夏休みの目標

私達プログラミング部は現在、「誰でも脳トレができるペッパー」を作っています。

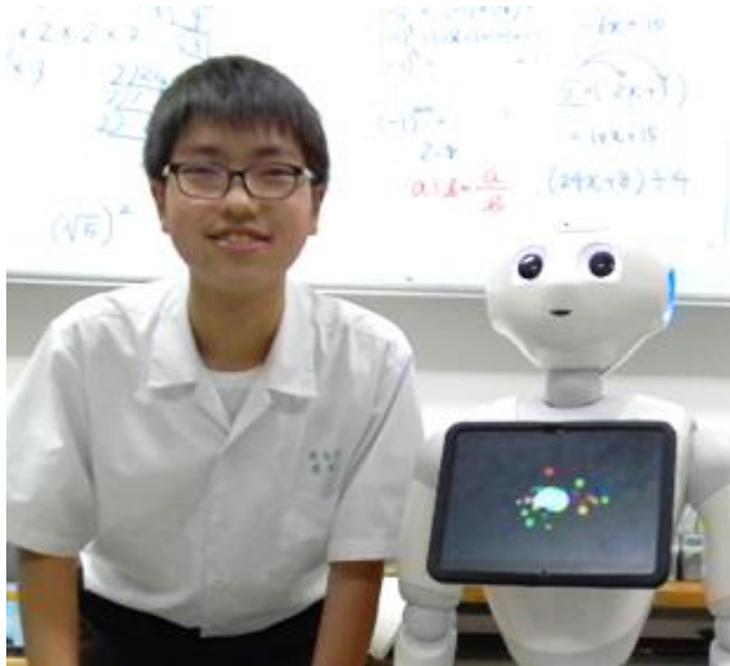
機械の操作が苦手な人でも気軽に操作でき、脳トレを楽しめるように考えて、プログラミングを行いました。

主に介護施設におられる入所者の方々を対象に、脳を活性化させるために考えを練りました。そして、夏休み期間に、このペッパーを持って、介護施設で実際に検証を試みようと思っています！

テーマ 「SPIRIT」

部長としての決意

テーマの「SPIRIT」の意味は日本語で「精神」「元気」「気合い」といった意味があります。今回、脳トレペッパーを介護施設に持って行って、入所者の方に操作してもらった後に、問題点や操作性などの改善を重ね、11月の飯塚市プログラミングコンテストに向けて、日々プログラミングの技術の向上を目指し、気合を入れてがんばっていきましょうと思っています。



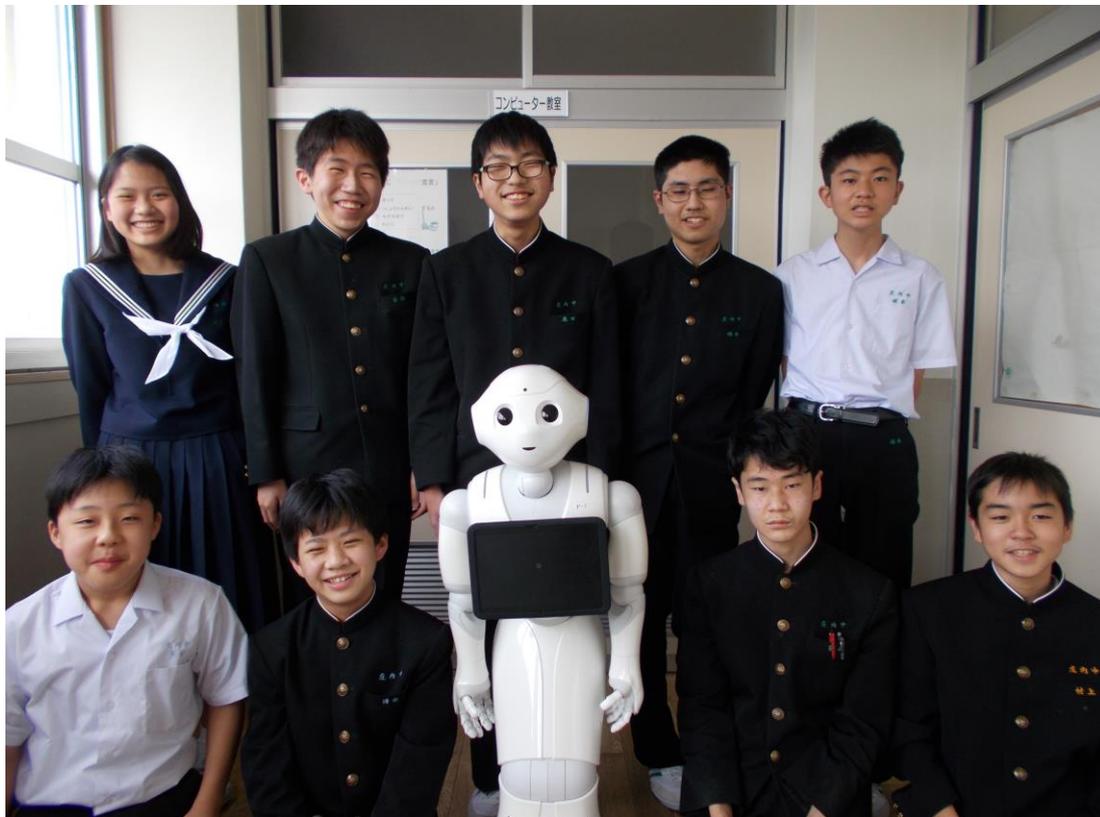
部長 原田 小獅郎

プログラミング部VictoryRoad（試合日程・会場等）

11月 飯塚市プログラミングコンテスト@コスモスコモン



庄内中学校 プログラミング部



部の紹介

私たちはプログラミング部です。
私たちは三年生6人と、二年生2人と、一年生1人の合計9人でプログラミングなどの活動を行っています。

部の目標

飯塚市プログラミングコンテストで優勝及び金賞を獲得することです。

目標を達成するために頑張っていくこと

新しい機能を使うためのプログラムの活用方法などを研究し、また、先輩から後輩へプログラミングの技術の伝授が行われ、日々プログラミングの腕を磨いています。
大会では、他の中学校を圧倒できるように先生に出された課題などをどんどんとクリアしていき、活動に自主性を持ち、頑張っています。